



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月5日

上場会社名 株式会社T&K TOKA 上場取引所 東
 コード番号 4636 URL https://www.tk-toka.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 至克
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 北條 実 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	20,295	△14.9	△264	—	△8	—	△15	—
2020年3月期第2四半期	23,856	△3.5	341	△10.2	541	△17.7	380	△20.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △351百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △32百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△0.68	—
2020年3月期第2四半期	16.18	16.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	64,462	41,484	63.6
2020年3月期	67,950	42,957	62.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 40,987百万円 2020年3月期 42,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2021年3月期	—	5.00			
2021年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 現時点において2021年3月期期末の1株当たり配当金については未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,290	△14.4	△430	—	150	△88.4	380	139.8	16.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	25,055,440株	2020年3月期	25,055,440株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,550,105株	2020年3月期	1,550,105株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	22,791,049株	2020年3月期2Q	23,505,335株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、個人消費は持ち直しの動きがみられております。また、アジア地域におきましては、中国では景気は厳しい状況にあるものの持ち直しの動きが続いており、その他アジア地域では景気は厳しい状況にありますが下げ止まりつつあります。ヨーロッパ地域におきましては、景気は依然として厳しい状況ですが、持ち直しの動きがみられております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き出版および商業印刷に大きく及んでおり、特に日本においては折込チラシが低水準で推移しております。パッケージ印刷については内需向け食品や医薬品関連の需要は堅調に推移しました。

特殊UVインキに関連する液晶ディスプレイ関連市場におきましては、世界的に在宅時間が長くなったことでテレビの買い替え需要が高まり、また在宅勤務や遠隔授業の普及でパソコンやタブレット端末も販売好調であったことから、堅調に推移しました。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、202億95百万円（前年同期比14.9%減）となりました。利益面におきましては、営業損失は2億64百万円（前年同期は営業利益3億41百万円）、経常損失は8百万円（前年同期は5億41百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は15百万円（前年同期は3億80百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、セグメント別の売上高及び営業利益又は損失はセグメント間の内部取引消去前の金額によっております。

(印刷インキ)

出版および商業印刷が大幅に縮小し、平版インキ及びUVインキの販売が減少したことにより、売上高は202億92百万円（前年同期比14.9%減）となりました。また、販売費及び一般管理費は減少したものの、売上高減少の影響によりセグメント損失（営業損失）は2億75百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）3億38百万円）となりました。

(その他)

売上高は25百万円（前年同期比39.0%増）、セグメント利益（営業利益）は7百万円（前期同期はセグメント損失0百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて34億87百万円減少し、644億62百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて投資有価証券が2億94百万円増加したものの、現金及び預金が6億91百万円、受取手形及び売掛金が21億78百万円、電子記録債権が2億27百万円、商品及び製品が3億42百万円、有形固定資産が1億50百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて20億14百万円減少し、229億78百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、短期借入金が13億62百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が18億89百万円、電子記録債務が9億36百万円、長期借入金が5億3百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて14億72百万円減少し、414億84百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて自己株式が7億15百万円増加し、利益剰余金が4億15百万円、為替換算調整勘定が4億87百万円減少したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向を踏まえ、2020年8月5日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細は、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,537	8,845
受取手形及び売掛金	13,763	11,585
電子記録債権	1,930	1,703
商品及び製品	5,154	4,811
仕掛品	480	397
原材料及び貯蔵品	2,391	2,494
その他	571	324
貸倒引当金	△15	△10
流動資産合計	33,814	30,151
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,999	23,811
機械装置及び運搬具	20,719	20,678
土地	7,138	7,084
その他	7,405	7,114
減価償却累計額	△34,258	△34,835
有形固定資産合計	24,004	23,854
無形固定資産		
のれん	100	84
その他	253	280
無形固定資産合計	353	365
投資その他の資産		
投資有価証券	8,991	9,286
退職給付に係る資産	115	176
その他	685	644
貸倒引当金	△15	△14
投資その他の資産合計	9,777	10,092
固定資産合計	34,135	34,311
資産合計	67,950	64,462

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,276	5,387
電子記録債務	4,056	3,120
短期借入金	4,353	5,715
1年内返済予定の長期借入金	1,072	1,070
未払法人税等	247	59
賞与引当金	647	593
役員賞与引当金	14	13
その他	1,323	1,434
流動負債合計	18,991	17,395
固定負債		
長期借入金	4,038	3,535
退職給付に係る負債	707	716
その他の引当金	34	28
資産除去債務	109	109
その他	1,111	1,192
固定負債合計	6,001	5,582
負債合計	24,993	22,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,080	2,080
資本剰余金	2,079	2,079
利益剰余金	41,668	41,253
自己株式	△1,383	△2,098
株主資本合計	44,444	43,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	358	485
為替換算調整勘定	△1,929	△2,417
退職給付に係る調整累計額	△430	△395
その他の包括利益累計額合計	△2,001	△2,327
新株予約権	156	164
非支配株主持分	358	332
純資産合計	42,957	41,484
負債純資産合計	67,950	64,462

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	23,856	20,295
売上原価	19,469	16,749
売上総利益	4,387	3,545
販売費及び一般管理費	4,045	3,810
営業利益又は営業損失(△)	341	△264
営業外収益		
受取利息	43	36
受取配当金	27	29
持分法による投資利益	277	285
金利スワップ評価益	0	0
その他	12	9
営業外収益合計	361	361
営業外費用		
支払利息	25	27
為替差損	128	69
その他	7	8
営業外費用合計	161	105
経常利益又は経常損失(△)	541	△8
特別利益		
固定資産売却益	1	0
関係会社株式売却益	67	—
投資有価証券売却益	—	89
国庫補助金	26	91
特別利益合計	96	182
特別損失		
固定資産売却損	—	10
固定資産除却損	5	11
減損損失	—	70
その他	1	4
特別損失合計	7	96
税金等調整前四半期純利益	630	78
法人税等	222	92
四半期純利益又は四半期純損失(△)	408	△14
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	1
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	380	△15

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	408	△14
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	127
為替換算調整勘定	△378	△358
退職給付に係る調整額	34	36
持分法適用会社に対する持分相当額	△158	△141
その他の包括利益合計	△440	△336
四半期包括利益	△32	△351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△61	△340
非支配株主に係る四半期包括利益	29	△10

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行っております。

この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が715百万円増加し、当該自己株式の取得により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,098百万円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症（以下、本感染症）の拡大により、外出自粛傾向が続いており、印刷インキの需要先である印刷業界におきまして、出版印刷および商業印刷に影響が及んでいるため、売上高の減少等、当第2四半期連結累計期間以降の当社グループ業績への影響が見込まれます。

当社グループにおきましては、本感染症は経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、それが当社グループに及ぼす影響及び本感染症の収束時期を合理的に予測することは困難であるものの、2021年3月末まで本感染症の影響が続くという仮定のもと、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性の検討等の会計上の見積りを行っております。

なお、本感染症の収束時期は不透明であり、上記の仮定に状況の変化が生じた場合は固定資産の減損損失及び繰延税金資産の取崩しが追加で発生する可能性があります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	23,852	3	23,856
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	14	14
計	23,852	18	23,871
セグメント利益又は損失(△)	338	△0	337

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	338
「その他」の区分の損失(△)	△0
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益計算書の営業利益	341

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	印刷インキ		
売上高			
外部顧客への売上高	20,292	3	20,295
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	21	21
計	20,292	25	20,317
セグメント利益又は損失(△)	△275	7	△268

(注) 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種産業廃棄物の焼却処理及び生命・損害保険代理業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△275
「その他」の区分の利益	7
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益計算書の営業損失	△264

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	印刷インキ	その他	合計
減損損失	70	—	70